

令和 2 年度 あさご未来会議の内容

1 令和 2 年度あさご未来会議開催概要

(1) 第 1 回

- ①開催日 令和 2 年 9 月 26 日 (土)
- ②参加者数 61 人 (内、高校生 10 人)
- ③テーマ 生き生きとした一人ひとりの暮らしとともにある朝来市のこれから
～これからの時代に大切なこと・必要なこと～
- ④内容等 I コロナ禍で学んだこと (自己紹介の中で)
II 対話 1 「これまで」を語ろう
第 2 期朝来市創生総合戦略から、これからの朝来市づくりや朝来市での暮らしに特に大切なことについて語る。
III 対話 2 「これから」を語ろう
With コロナも踏まえながら、これからの朝来市づくりや朝来市での暮らしについて大切なことについて語る。

(2) 第 2 回

- ①開催日 令和 2 年 10 月 31 日 (土)
- ②参加者数 54 人 (内、高校生 7 人)
- ③テーマ ASAGOiNG DAYs な未来を描く
～未来の新聞づくりを通して朝来市の未来を描き共有しよう～
- ④内容等 2030 年 (第 3 次朝来市総合計画最終年の翌年) の未来の新聞づくりを通して、ありたい朝来市の将来を描き、参加者で共有する。

2 あさご未来会議の対話内容の概要

P 2 以降の通り

I コロナ禍で学んだこと ①

生活していくうえで、制約などが加わると、
今までの生活で当たり前だったことで
見えていなかった大切な価値などが、
浮き彫りになりました。

I コロナ禍で学んだこと ②

人と人とのつながり

- 家族、地域、友だち
- 地域コミュニティ
- コミュニケーション

地方の強み

- 田舎の良さ(強みにも)
- 仕事・暮らしの場として選択

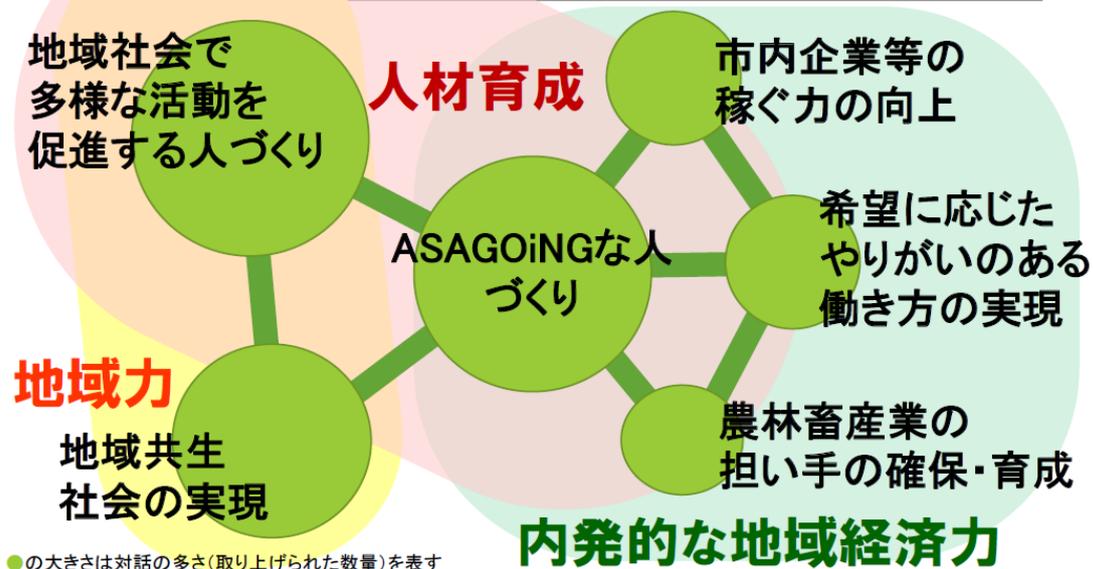
新たな価値・考え方

- オンラインの活用
- 学び続けることの必要性
- 工夫することの必要性

健康管理

- 健康管理の大切さ
- 食の大切さ

Ⅱ 対話1 これまでを語る 第2期創生総合戦略から①



Ⅱ 対話1 これまでを語る 第2期創生総合戦略から②

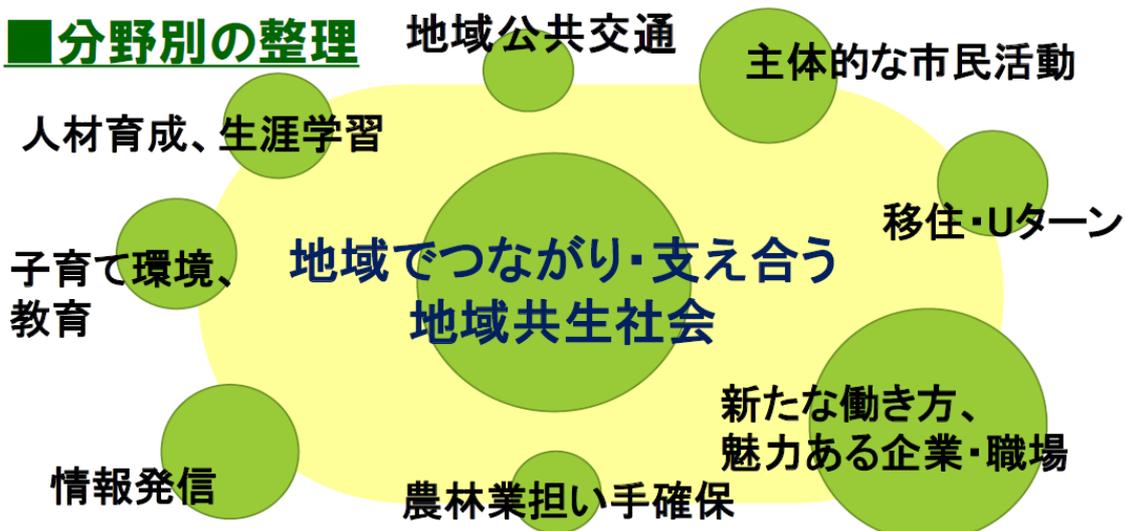
■大切だと思う理由(主なポイント抜粋)

- ① 自己肯定感、主体性、多様性、シビックプライドを育むことの必要性。
- ② 得意なこと、好きなことを地域社会で発揮すること。
- ③ UIターンによる企業・農林畜産業の人材確保。
- ④ 誰もが地域社会(地域、仕事など)で役割があること。

- 若者、女性、高齢者、外国人などが希望に応じた働き方ができること。
- 子育てママ、高齢者などを孤立させない。地域の中でのつながりの大切さ。

Ⅲ 対話2 これからを語る Withコロナを踏まえながら①

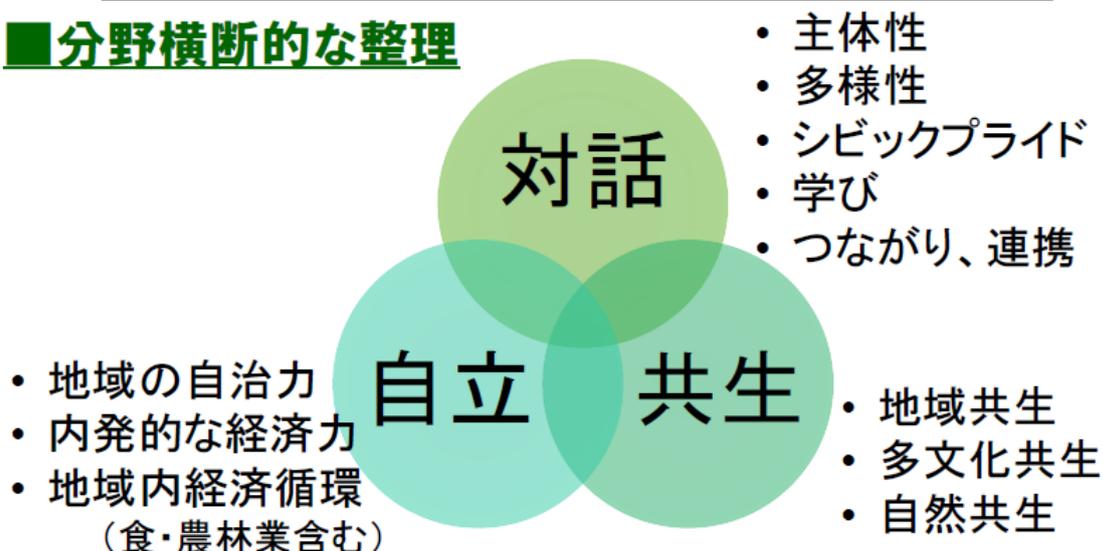
■分野別の整理



●の大きさは対話の多さ(取り上げられた数量)を表す

Ⅲ 対話2 これからを語る Withコロナを踏まえながら②

■分野横断的な整理



第2回あさご未来会議の対話内容（未来の新聞づくり）の概要

